



第8次 夙川地区福祉計画（平成27年度～32年度）

福祉目標

絆を深めて 元気で 明るく 楽しい 夙川に

第7次計画を継承しながら、以下の項目について特に重点を置き、夙川に住む住民のみなさんが、つながり合い、絆を深め合いながら、この夙川に住んでいてよかったと思えるまちづくり、地域福祉の推進を図っていきます。

3つの重点項目

1 住民同士のつながりづくり

- (1) いきいきサロンや食事サービス、子育てサロン等、住民が気軽につどえる場を、継続して実施し、充実を図ります。
- (2) より身近な地域でのつどう場の実施に向けて、関係団体等と検討を進めます。
- (3) サロン等に参加する人が、役割をもち活動に積極的に参加できるよう、工夫します。
- (4) さまざまな障害への理解を深め、障害のある人との交流等つながりづくりを進めます。

2 見守り合い・支え合い活動の充実

- (1) 地区ボランティアセンターの活動充実
地区ボランティアセンター活動の周知、登録ボランティアの確保に努めます。
電話訪問や交流活動との連携を図り、効果的な支援に努めます。
高齢者あんしん窓口等専門相談機関との連携を強化します。
- (2) あんしんキット配布の継続と見守り活動の充実
各自治会、民生委員児童委員と連携した見守り活動を進めます。
あんしんキットの今後の普及方策、配布者への定期的な情報更新等の呼びかけ等見守り活動につなげられるよう、民生委員・児童委員と協議を進めます。

3 地域諸団体・関係機関とつながり合う場づくり

各団体活動の情報交換、地域課題等 協議のできる場づくりを進めます。

